





就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援センターとも
住 所	京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3 番地の 4
電話番号	0 7 5 - 8 6 4 - 6 3 0 2

事業所番号	2610700250
管理者名	朝山 佳永子
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>実施場所：京都府立視力障害者福祉センター 実施日程：2019年4月1～ 施設外就労の概要：視力障害福祉センター日常清掃業務及び定期清掃業務 利用者数 等：4名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ清掃  
<p><目的></p> <p>視覚障害者養成施設の清掃活動を通して、衛生環境の維持・向上に努めることで、施設利用者が気持ちよく学習できることに貢献できる。対象者にとっては、様々な清掃作業があるので、作業の幅や技術の向上、人と接する貴重な機会を得るなどのメリットがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建物周辺の履き掃除  
<p><成果></p> <p>日々の清掃活動を継続することで、施設内の汚れや臭いの改善が見られる。また、施設担当者から、清掃による効果を高く評価いただいている。</p> <p>課題としては、限られた時間の中で、迅速さと丁寧さを両立すること、また自身が現場を任されているという責任感を持った意欲的な姿勢で作業に臨むことが上げられる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家資格取得を目指す視覚障害者のための養成施設である当所において、清掃業務を担当いただき7年が経過します。授業・実習を行う教育棟、臨床患者を受け入れる臨床棟、施設入所支援を行う宿舍棟、事務を執り行う管理棟と清掃作業に当たっては時間帯含めそれぞれに制約がある中、臨機応変かつ非常に丁寧に対応いただき、まさに運営を支えていただいている状態です。

視覚障害者にとっては、物の位置が少し変わるだけでも状況把握が困難となり、場合によっては危険を伴いますところ、常にその点お気づきいただき、大幅に物を移動する定期清掃では、事前に現場を写真に収め、忠実に再現いただいたり、聴覚に頼る利用者に配慮し、授業時間ではその周辺作業を控えていただいたりと、視覚障害の特性にご理解を得つつ、利用者本位に細かくご配慮いただいております。感謝いたします。

食堂・トイレ・浴室と汚れやすい箇所もいつもきれいで清潔に保たれており、安心して使うことができます。これからも利用者が気持ちよく施設を利用できるよう、引き続きよろしく願いいたします。

連携先企業名	社会福祉法人京都府社会福祉事業団 京都府立視力障害者福祉センター	担当者名	並川 和真
--------	-------------------------------------	------	-------